

いいことあるかも!?

# 開運コース

## コンセプトポイント



### 1 住吉神社

境内には、江戸時代の「播州松めぐり」の終点である樹齢約100年の三代目「手枕(たまくら)の松」がある。この松は住吉大明神(すみよしだいみょうじん)【航海の神様】のお告げがあり植えられたものといわれている。松は人が腕枕をしているように見える枝ぶりから、江戸時代の俳人滝瓢水(たきひょうすい)が「手枕の松」と名付けた。神社の建立は定かではないが、古い灯笼には貞享5年(1688年)の記録が残っている。

**チェックポイント** 航海安全を祈願し建立された。



### 2 浜宮天神社

学問の神様として有名な菅原道真公(すがわらのみちざねこう)を主祭神に、脇殿に大国主命(おおくにぬしのみこと)、少彦名命(すくなひこなのみこと)を祀っている。901年、道真が左遷された際にここで休憩をとり、海上の平穏と人々の幸福を願って境内に記念として松樹を植えた。1673年に大改築が行われ、その後約百年毎に大修理が施されている。1873年、郷社(神社の旧社格のひとつ)に列格された。

**チェックポイント** 学業成就、縁結び、家業繁栄、交通安全の御利益がある。



### 3 白旗観音寺

醍醐天皇(だいごてんのう)時代に、藤内という人が夢の中で観音から「船の災難が起きた時には船の後ろに白い布を上げよ」と白い布を与えられた。目を覚ますと白い布が観音様の宝冠の上にあったので、これは観音からのお告げであると、藤内が白い布を船印として航海するように港の人に伝え、白い布を船印として上げると荒波が静まったという。その観音を祀っている寺院。

**チェックポイント** 航海安全、無病息災などの御利益がある。



**【凡例】**

- モデルコース (約8.1km)
- 1~3 コンセプトポイント
- A~D よりみちポイント

トイレ  
 喫茶 レストラン  
 自販 駐車

海に近いエリアでは海に関する伝説や神話が多いもの。このコースでは、海の神様に関する伝説から航海安全の御利益があると言われる神社を訪れることができます。また、船旅の途中、播磨灘に立ち寄ったと言われる菅原道真にまつわる神社などもあります。潮の香りを感じながら海にまつわる開運スポットめぐりはいかがですか?

©That's & Trial 2010